

まじゅん

「まじゅん」とは、
沖縄の言葉で「一緒」の意味。
会員の皆様とともに歩むという
想いがこめられています。



第65回 商工会全国大会開催

11月20日(木)、NHKホールにて「第65回商工会全国大会」が開催され全国から約2,800名、沖縄県から62名が参加しました。当日は来賓として高市早苗内閣総理大臣、赤澤亮正経済産業大臣のほか、国会議員や関係団体などの多くの来賓を迎え大いに盛り上がりしました。表彰では、代表者のみがステージに上がり、中小企業庁長官表彰をはじめ各賞の授与式が行われました。会員福祉共済の純増口数の第2位として、豊見城市商工会(上原会長)が登壇して表彰されました。沖縄県では、中小企業長官表彰として1名、全国商工会連合会会長表彰として、糸満市商工会、恩納村商工会、豊見城市商工会、恩納村商工会女性部、役員功労者の部で14名、常勤職員の部で5名、組織統一推進枠部門で糸満市商工会、共済部門で豊見城市商工会・宜野座村商工会・うるま市商工会、会員加入促進キャンペーンの新規加入部門でうるま市商工会が受賞されました。

令和7年度 受賞者一覧

1 中小企業庁長官表彰

優良常勤役職員(常勤職員)の部(1名) 亀谷 幸乃 沖縄県商工会連合会 補助員



来賓祝辞を述べる高市早苗総理大臣

2 全国商工会連合会会長表彰

優良商工会の部(3件) 糸満市商工会 恩納村商工会 豊見城市商工会

優良青年部・女性部の部(1件) 恩納村商工会女性部

役員功労者の部(14名)

当銘 盛光 豊見城市商工会 理事	大城 進一 西原町商工会 理事	新川 将吾 伊江村商工会 理事
平山 達也 豊見城市商工会 理事	伊集 佐代子 西原町商工会 理事	比嘉 ナエ子 伊江村商工会 理事
前田 義仁 豊見城市商工会 理事	知念 賢順 伊江村商工会 副会長	喜納 慎 嘉手納町商工会 理事
平田 千春 豊見城市商工会 理事	新垣 力 伊江村商工会 理事	真栄喜 悟 北中城村商工会 理事
近藤 哲司 西原町商工会 副会長	永山 和樹 伊江村商工会 理事	

常勤職員の部(5名)

荻堂 盛臣 沖縄県商工会連合会 課長	宇根 良友 沖縄県商工会連合会 専門経営指導員
内間 光 沖縄県商工会連合会 課長補佐	金城 久美子 恩納村商工会 補助員
城間 敦子 沖縄県商工会連合会 専門経営指導員	



主催者挨拶を述べる全国連 森義久会長

3 事業推進優良商工会等表彰(組織統一推進枠部門)

事業承継支援 糸満市商工会

4 事業推進優良商工会(共済部門)

福祉共済

優秀商工会

i) 純増口数50口以上
豊見城市商工会

優良商工会等

全国商工会連合会推薦枠

ii) 会員数に対する純増割合10%以上
宜野座村商工会

都道府県商工会連合会推薦枠
うるま市商工会

会員加入促進キャンペーン

令和7年度被表彰

新規加入部門

うるま市商工会



祝賀会にて米須義明会長挨拶



祝賀会にて受賞者集合写真(沖縄)

CONTENTS

2P~4P ●新年のご挨拶

5P ●静岡・愛知視察研修

●ニッポン全国物産展2025開催

●第28回ありんくりん市開催

●シルバー派遣事業のご案内

6P ●県青連50周年記念式典

7P ●青年部だより ●女性部だより

8P ●小規模企業共済のお知らせ



沖縄県商工会連合会
会長 米須 義明

明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎えるにあたり、会員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、国内及び国外の観光客も順調な伸びを示すなどこれまでの長期間に及ぶ停滞期を脱して成長型経済へ移行し、地域

経済の好循環を実現する契機を迎えています。他方、人口減少など構造的な人手不足に加え、賃上げに伴う労務費の増加、円安やコスト増を背景とした、賃上げを上回るコストプッシュインフレや金利上昇など中小企業・小規模事業者は多くの課題に直面した年でもありました。

そのような中、10月に沖縄の産業まつりと同時開催の第28回商工会特産品フェア「ありんくりん市」を県内市町村商工会から121事業所が参加のもと奥武山運動公園で開催しました。産業まつりは28万人を超える来場者があり、ありんくりん市の総売上高も過去最高となる6,900万円を超えることができました。翌11月には東京都で開催されたニッポン全国物産展へ

5事業者が参加し、商品の販路開拓に取り組みました。このように商工会地域のバラエティに富んだ特産品を広く県内外の皆様へPRすることができたことは参加事業所の励みになりました。

しかしながら、人手不足、後継者不在による事業承継の停滞、価格転嫁・賃上げ対応など引き続き中小企業・小規模事業者が直面する課題は多く存在します。

このような状況を踏まえて、本会におきましては、DX推進による省力化支援・環境変化対応支援、関係機関と連携した事業承継支援及び地方創生活動等へ積極的に取り組んでまいります。

商工会は、会員数2万人を超える唯一の地域総合経済団体として「すべては会員の

ために」を活動理念に掲げ、組織が一丸となって行政当局をはじめとする関係各位のご理解とご協力のもと、伴走型支援の強化や職員の資質向上を図り、会員皆様の多様なニーズに対応し、会員満足度の向上に努めて参ります。

結びに、本年が県内各地域の商工会会員の皆様並びに関係各位にとりまして希望にあふれ実り多い1年となりますよう祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年 元旦



沖縄県知事
玉城 デニー

はいさい、いいそーぐわちでーびる。

新年、明けましておめでとうございます。

沖縄県商工会連合会及び各商工会並びに会員の皆様におかれましては、気持ちも新たに、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から中小企業・小規模事業者へ

の経営支援等を通して、地域の商工業振興に御尽力されまるとともに、事業承継や事業継続計画策定、各種補助金の申請など、事業者のニーズに寄り添った伴走型の支援に積極的に取り組んでおられますことに対しまして、心より感謝申し上げます。

昨年10月の産業まつりで開催された「ありんくりん市」では、32商工会から121事業者の皆様が出店され、過去最高の売上高を記録するなど、大変盛況だったと伺っております。

これも事業者の皆様との絶え間ない御努力と、沖縄県商工会連合会及び各商工会関係者の助言や手厚い御支援等、日々の御尽力の賜であり、深く敬意を表します。

さて、本県の経済情勢は、ジャングリアの開業や観光客の増加といった明るい話題がある一方で、原材料費等の高騰や人手不足への対応に加え、昨年12月の1日から適用された最低賃金の大幅引上げなど、中小・小規模事業者にとりましては依然として厳しい経営環境が続いております。

そのような中、沖縄県商工会連合会をはじめとする各商工会におかれましては、中小企業者に寄り添った経営相談や資金繰り支援に加え、適切な価格転嫁対策及びデジタル技術の活用によるビジネス変革への支援等に御尽力いただいているところであります。

今後、今後も中小企業者の身近な支援拠点として、また活力ある地域社会の実現に大き

な役割を果たされますことを御期待申し上げます。

沖縄県としましては、引き続き、皆様と連携し、イノベーションの促進やDXの加速化等による生産性・収益性の向上、経営基盤の強化等による企業の「稼ぐ力」の強化に取り組んでまいりますので、皆様の一層の御理解、御協力をお願い申し上げます。

結びに、沖縄県商工会連合会及び各商工会並びに会員の皆様にとつて実り多き一年となることを祈念申し上げます、新年の御挨拶といたします。

くとうしん、ゆたさるぐとう、うにげーさ

令和8年 元旦



内閣府沖縄総合事務局
局長 小八木 大成

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は、内閣府沖縄総合事務局の取組に対し、格別の御理解と御協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

沖縄県商工会連合会及び各市町村商工会におかれましては、県内中小企業・小規模事業者の経営相談や経営改善のサポートに尽力され、伴走支援によって開発された各地



全国商工会連合会
会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。
令和八年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、台風や豪雨による自然災害、食料品を中心とした物価高、米国による関税措置、大阪・関西万博の開催、我が国史上初となる女性総理大臣の誕生など、社会経済情勢が大きく揺れ動く一年でした。

国内景気は、大企業を中心に緩やかな回

域の特産品が並ぶ「ありんくりん市」は、沖縄の産業まつりの魅力のひとつともなっております。日頃から積極的な企業支援に取り組まれていること、またそれらの支援を通じて県内企業の経営力強化と地域活性化に多大な貢献をされてきたことに心より敬意を表します。

さて、沖縄経済は、観光需要や個人消費が堅調に推移し、景気は拡大傾向が続いております。一方で、中小企業・小規模事業者を取り巻く状況をみまると、深刻な人手不足と賃上げ対応、物価高騰、経営者の高齢化と後継者不足、17年ぶりの金利引き上げなど、依然として厳しい経営環境が続いております。こうした経営課題に経営者が単独で課題を乗り越えることは難しく、その相談内容はこのままで以上に複雑かつ多様化する

復基調が見られた一方で、中小企業・小規模事業者者に目を向けますと、エネルギー・原材料価格の高騰、最低賃金の引き上げ、人材確保の困難など、依然として厳しい経営環境が続いております。さらに、生産性向上、事業承継、販路開拓、防災・減災対策、デジタル化への対応など、多岐にわたる課題が存在しています。

こうした中、昨年十一月に開催した「第十五回商工会全国大会」では、全国から約三千名の商工会関係者の皆様にご参集いただき、「中小企業・小規模事業者向け支援施策の大幅拡充」「地方創生実現に向けた支援施策の実施」「最低賃金の引き上げ等に伴う社会保険料等の負担軽減」などを満場一致で決議いたしました。

中、沖縄県商工会連合会及び各市町村商工会が果たす役割はますます重要になっております。今後とも、地域に根ざした経済団体として地域経済の発展に貢献されることを期待しております。

政府といたしましては、昨年11月に「強い経済」を実現する総合経済対策を決定し、責任ある積極財政の下「危機管理投資」と「成長投資」を通じて国民一人一人が希望を持てる強い経済を目指すこととしております。

沖縄総合事務局といたしましても、設備投資や販路開拓支援、事業承継支援、持続的な賃上げに向けた生産性向上や価格転嫁の後押しなどを通じて、中小企業・小規模事業者の皆様が成長を実現できる環境を整えるべく、引き続き取り組んで参ります。

中小企業・小規模事業者が直面する重要課題の解決に向け、これらの決議項目を実現し、目まぐるしい時代の変化に的確に対応するきめ細やかな支援を、今後も全力で進めてまいります。

我が国経済はいま、本格的な成長型経済への転換期にあります。日本経済の中核を担う中小企業・小規模事業者には、持続的発展に向けた新たな挑戦へ踏み出すことが求められています。そして、地域に根ざした支援機関である商工会に対する期待も益々高まっています。

商工会の座標軸は、いつの時代も変わることなく「会員」と「地域」にあります。どれほど社会が変化しようとも、中小企業・小規模事業者の伴走支援に徹するとともに、地

本年秋には、沖縄の歴史、文化を象徴する首里城の復元が完了する予定となっております。昨年7月には、外壁等の塗装が完了し、約6年ぶりに首里城正殿が姿を現しました。漆が輝く首里城正殿の姿を是非ご覧いただきたいと思っております。また、復元整備に当たっては「見せる復興」をテーマとして取り組んでおります。正殿復元整備を行って「今」しか見ることのできない、日々変わりゆく正殿の姿も是非ご覧いただきたいと思っております。

結びに、沖縄県商工会連合会および各市町村商工会の皆様は、益々の御活躍と、本年が皆様にとって実りある年となるよう祈念し、新年の御挨拶といたします。

令和8年 元旦

地域の発展を力強く支えることが使命であることを、組織一丸となって共有し、今年一年、体現してまいります。

地域の声を確実に国へ届け政策に反映するため、関係機関との連携を一層深め、意見具申や要望活動にも取り組んでまいります。私自身も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく、全力全身で邁進する覚悟でございます。

結びに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、駿馬のごとく力強く歩みを進める一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます、新春のご挨拶といたします。

令和8年 元旦



沖縄県商工会青年部連合会
会長 玉城 堅矢

令和八年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、沖縄県商工会青年部連合会の事業運営に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年度は、県青連が設立五十周年という大きな節目を迎える年であり、これまでの歴史を築いてこられた先輩方、そして地域

を支えてこられた全ての皆様、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。半世紀にわたる歩みは、地域経済の発展と人材育成に大きく寄与し、青年部の存在意義を改めて示すものです。

昨年は、2025大阪・関西万博の開催により、日本の未来に向けたテーマや技術が世界へ発信され、国際交流がより一層広がった一年となりました。また、世界陸上競技選手権大会が東京で三十四年ぶりに開催され、多くの国と地域からアスリートや観衆が集い、スポーツの力を通じて新たな希望と感動が生まれました。

一方で、人手不足の深刻化や物価高の継続など、地域経済を取り巻く状況は依然として厳しく、特に小規模事業者においては

業種間で景況の差が広がるなど、対応を迫られる課題も数多く存在しています。こうした変化の激しい時代を乗り越え、持続的な成長を実現するためには、生産性向上やデジタル化の推進、インバウンド需要への対応、柔軟な働き方や人材育成の強化といった、未来を見据えた主体的な取り組みが不可欠です。

本年度、県青連はスローガンに『愛すべき未来へ』かけがえのない人・地域の為に、Impulseは止まらない!』を掲げています。このスローガンには、設立五十周年を迎えた今こそ、次の五十年を見据え、青年部の情熱と行動力を絶やすことなく地域の未来を切り拓いていくという強い決意が込められています。さらに、地域

社会の多様な課題に果敢に挑み、新しい価値を創造し続けることこそが、私たち青年部の使命であると考えます。

設立五十周年の節目の年にあたり、私たち商工会青年部は、これまでの歩みを継承しつつ、さらなる挑戦を続けてまいります。地域の未来を担う青年経済人として、自覚と責任を持った活動に一層励んでまいります。そして、地域の仲間と共に知恵を結集し、沖縄から全国へ、未来を照らす新たな潮流を発信してまいります。

年頭にあたり、皆様のご健勝とご繁栄、そして青年部のさらなる発展を心より祈念申し上げます、ここに新春のご挨拶を申し上げます。

令和8年 元旦



沖縄県商工会女性部連合会
浦内 由美子

令和八年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、沖縄県商工会女性部連合会の活動に対し、格別なるご支援・ご協力を賜りましたことに、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内外におい

る自然災害の発生や依然続く物価高騰、深刻化する人手不足など、地域経済を取り巻く環境は厳しい状況にございました。その一方で、観光需要の回復や地域消費の持ち直しにより、県内経済に明るい兆しが見られるなど、地域の底力と可能性を改めて実感する一年でもありました。こうした変化の大きい時代において、地域事業者が持続的に成長するためには、価格転嫁や生産性向上、賃上げに向けた取り組みを着実に進めるとともに、デジタル技術の活用や新たな価値創造を通じた事業の再構築が重要となっております。

私たち女性部におきましても、地域を支える女性リーダーとしての役割発揮が求められ

ており、そのためには学びを深め、変化を前向きに受け止め、挑戦していく姿勢がこれまで以上に必要であると感じております。

沖縄県商工会女性部連合会では、昨年経営知識やリーダーシップ向上を目的とした研修会（商工会女性部員研修会、トップセミナー、主張発表大会等）を開催し、部員一人ひとりのスキル向上とネットワーク強化を図ってまいりました。また、女性ならではの視点を生かし、交通安全普及運動、花いっぱい運動、おもいやり募金運動などの地域貢献事業にも積極的に取り組んでまいりました。

現在、商工会女性部は県内で七百二十名を超える女性総合経済団体へと発展しておりま

す。そのつながりと行動力を最大限に活かし、女性の感性と創造力をもつて地域経済の活性化と明るく暮らしやすい地域づくりに引き続き取り組んでまいります。

結びに、本年が皆様とご家族にとりまして、健康で実り多い一年となりますよう心より祈念申し上げます、新春のご挨拶といたします。

令和8年 元旦

11月
21日(金)
23日(日)

視察研修 実施報告

東京都・静岡県・愛知県

11月20日(木)にNHKホールで開催された第65回商工会全国大会に続き、11月21日(金)から23日(日)にかけて計27名が参加した視察研修を実施しました。視察先となったニッポン全国物産展では沖縄から5事業所が出店しており、激励及び全国出店事業所の視察を行いました。静岡県にある葦山反射炉(世界遺産)・蔵屋鳴沢等を視察し、その後、伊豆の国市商工会及び観光サービス部会より、オーバーツーリズム及び二重価格の設定についての説明会及び意見交換会が行われました。22日(土)には、浄蓮の滝・修善寺・熱海駅前の受入体制等の視察を行いました。そして23日(日)には、「研究と創造の精神」と「モノづくり」の大切さを次世代に繋ぐ事を目的に設立され、愛知県にあるトヨタ産業技術記念館において、紡機・繊維技術の発展・繊維産業の広がり、そして自動車事業の創業期から車両開発・技術・生産技術等の各種の展示物等を見学し、近代日本の産業と技術の発展について、体感することができました。



世界遺産「葦山反射炉」(静岡県)にて



「トヨタ産業技術記念館」(愛知県)にて



伊豆の国市商工会(静岡県)観光サービス部会との意見交換会

第28回

ありんぐりん市

まちの自慢、むらの誇り

商工会特産品フェア
「ありんぐりん市」開催!

10月24日(金)〜26日(日)の3日間、第28回商工会特産品フェア「ありんぐりん市」が奥武山公園にて開催されました。出展小間数は97小間(うち4小間は受賞ブース)、出展事業所数は過去最大となる121事業所を数えました。会期中は天候にも恵まれ、主催者発表で28万6,000人もの来場者が産業まつりに訪れました。ありんぐりん市の売上高は過去最高となる約6,966万円を記録し、前年度比129%と大きく伸長する結果となりました。



当日の会場の様子

受賞者と関係者の集合写真



ニッポン全国物産展看板

11月21日(金)〜23日(日)の3日間の日程で東京都池袋サンシャインシティにて、47都道府県の特産品やグルメを集めた「ニッポン全国物産展」が開催され、3日間で約8.3万人の集客がありました(昨年度は約8.1万人)。沖縄県からは5事業者が出展し、沖縄そば、ジェラート等の様々な特産品を紹介、各事業者とも工夫を凝らして、自社商品のPRを行いました。



当日の会場の様子

令和8年度 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー派遣事業を活用しませんか?



臨時的・短期的又は軽易な業務

下記の市町にあるシルバー人材センターにお気軽にお問い合わせ下さい。

名護市、うるま市、宜野湾市、北谷町、西原町、豊見城市、糸満市、南城市、石垣市
(公社)沖縄県シルバー人材センター連合

祝

沖縄県商工会青年部連合会設立50周年

設立50周年記念講演、パネルディスカッション、記念式典、祝賀会



集合写真



祝辞を述べられた内閣府
沖縄総合事務局小八木局長



沖縄県商工会連合会
米須会長による挨拶



式辞を述べる玉城県青連会長

令和7年10月15日、宜野湾市ラグナガーデンホテルにて設立50周年記念事業が開催されました。記念講演では、第7代県青連会長であり前副知事の照屋義実氏が「沖縄の地域振興に期待すること」をテーマに講演し、続くパネルディスカッションでは事業承継を中心に据え、歴代会長らが地域創生と次世代への責任について



祝賀会にて祝辞を述べられた
佐喜眞宜野湾市長



祝賀会にて祝辞を述べられた
玉城知事



祝辞を述べられた
全青連安江筆頭副会長

活発に議論しました。式典には約230名が参集し、感謝状贈呈や記念動画上映を通じて半世紀の歩みを振り返り未来への飛躍を誓いました。祝賀会では玉城デニー知事から青年部活動への期待と激励の祝辞が寄せられ、鏡開きや乾杯、余興などで交流を深め、次なる50年への一歩を踏み出しました。



青年部だより

宮古島市伊良部商工会青年部が第二十五回商工会青年部全国大会（岩手大会）にて九州ブロック代表としてまちづくり部門で顕彰受賞

全国の商工会青年部が一堂に会し、研鑽を積み資質の向上を図り、青年部組織の育成強化に資することを目的に「第二十五回商工会青年部全国大会（岩手大会）」が去る令和7年11月26日（水）27日（木）ツツガワ未来館アビオ（岩手県滝沢市）にて開催され、沖縄県から100名が参加しました。

本大会は、全国6ブロックの代表7名の発表者で行われ、埼玉県久喜市商工会青年部の竹下学さんが最優秀賞に選ばれました。

顕彰では、まちづくり部門で九州ブロック代表として宮古島市伊良部商工会青年部が表彰されました。



青年部全体写真



まちづくり部門を代理受領する
高島好勝氏（石垣市商工会青年部）左端



感謝状受賞者山城勇人氏
（うるま市商工会青年部）右から四番目

女性部だより

令和7年度『第26回商工会女性部全国大会inふくい』参加報告

令和7年10月14日から16日の2泊3日、福井県にて第26回商工会女性部員研修会が開催され、全国から約2,000名が参加し、沖縄県からは34名が参加いたしました。主張発表全国大会では、全国6ブロックから選ばれた代表者が発表を行い、中部ブロック代表の柴田由紀さんが最優秀賞を受賞いたしました。大会後には、アパホテル株式会社の元谷美美子社長による基調講演「運も



うるしの里会館にて漆金体験



全国大会 集合写真

実力のうちが行われ、挑戦する姿勢や経営哲学について学ぶことができました。

また、研修期間中には福井恐竜博物館を視察し、観光資源を活かした地域振興について理解を深めました。また、越前漆器伝統産業会館を訪問し、漆器の歴史や製作工程を学びました。沈金体験では織

細な技法の難しさと奥深さを体感し、伝統工芸の価値を改めて認識することができ、有意義な研修となりました。



記念講演講師の照屋 義実様（第7代県青連会長）



事業承継をテーマにしたパネルディスカッション



感謝状を受賞した5名
（左から真栄田・金城・赤嶺・仲田・西表歴代県青連会長）



県青連役員によるかぎざで風



関係者による鏡開き



市町村商工会青年部部長の皆さんによる万歳三唱

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で積立をしたい

制度の特長

1

経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2

掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3

受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

・月々の掛金は
1,000円から

・契約者貸し付けの
利用が可能

・共済金の受給権は
差押禁止

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

オンラインで加入申込み受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。

掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳しい内容は

2次元コード又はホームページから
ご確認ください。

小規模共済

検索

資料請求は
こちらから



Be a Great Small.
中小機構

